



美作三湯芸術温度2022 展示作品集



美作三湯 芸術温度

Three hot springs of Mimasaka
Art temperature



温泉×アート!

美作三湯芸術温度2022

会期 | 2022年8月27日～12月4日(100日間)

会場 | 美作三湯(湯原・奥津・湯郷温泉)の25宿泊施設等

キュレーター | 岸本和明(奈義町現代美術館 館長)

主催 | 岡山県

ご挨拶



岸本和明

キュレーター／奈義町現代美術館 館長

2022年8月27日から12月4日の100日間にわたって開催した「美作三湯芸術温度2022」。岡山県が誇る「湯原温泉」、「奥津温泉」、「湯郷温泉」から成る“美作三湯（みまさかさんとう）”の温泉宿等に展示したアート作品を巡ることで、この地域ならではの新たな魅力の発見や交流の場の創造につながり、アートの力で地域が盛り上がることを願うもので、3回目の開催となりました。

「美作三湯芸術温度」という一風変わった名称には、“お湯の温もり”、“旅館の温かいおもてなし”、“アート鑑賞後の感動”、“アーティストの熱意”等我々の強い想いが込められています。

今展は、過去最多の26名にわたる気鋭のアーティストに参加していただき、美作三湯周辺の文化芸術施設も加え規模を拡大させることで厚みと新鮮さを出しました。また、今回はユニットや複数のアーティストが展示する温泉宿を増やしました。参加アーティストは県北の美術館等で作品を発表した経験がある若手、ベテランを選定することで宿とアーティストとの間に一種の“温もり”の関係性ができることを願ったものです。また、アーティストと温泉宿との関係だけでなく、観に来られた観客も芸術温度という“場”を作り上げて下さったと思っています。

アートは暮らしの中で身近に存在するものとなり、その存在の大切さを気づかせてくれる機会は増えています。このイベントを通じて皆様の心の温度が少しでも高まったなら、キュレーターとしてこれ以上の幸せはありません。また、この“温度”が様々なところに伝播していき、美作三湯はもとより県北地域が一層盛り上がっていくことを切に願っています。

美作三湯芸術温度2022の開催に当たり、美作三湯関係者、参加アーティスト、イベント事務関係者、そして来場者の皆様、すべての方に深く感謝申し上げます。

目次

湯原温泉

- 04 樫尾 聡美／ゆばらの宿 米屋
- 06 北川 太郎／森のホテル ロシュフォール
松の家 花泉
- 08 絹谷 幸太／森のホテル ロシュフォール
松の家 花泉
- 10 草間 喆雄／湯の蔵 つるや
- 12 児玉 知己／湯快感 花やしき
- 14 高本 敦基／ゆばらの宿 米屋
- 16 原倫太郎＋原游／湯原国際観光ホテル 菊之湯
- 18 松岡 徹 / 湯の蔵 つるや
元禄旅籠 油屋
はんざきセンター
- 20 宮崎 郁子／我無らん
- 22 山部 泰司／八景

湯郷温泉

- 36 大城 夏紀／ふくます亭
- 38 小林 照尚／湯郷グランドホテル
- 40 小林 万里子／清次郎の湯 ゆのこう館
- 42 柴川 敏之／和モダンなお宿 かつらぎ
- 44 徳持 耕一郎／ポピースプリングス リゾート&スパ
ゆのこう美春閣
リゾートイン湯郷
- 46 長原 勲 / やさしさの宿 竹亭
- 48 花房 紗也香／清次郎の湯 ゆのこう館
- 50 船井 美佐／花の宿 にしき園
- 52 森山 知己／季譜の里

- 54 美作三湯芸術温度 2022 連携企画展
- 55 美作三湯(湯原温泉・奥津温泉・湯郷温泉)の紹介
- 56 デザイン&ロゴ

奥津温泉

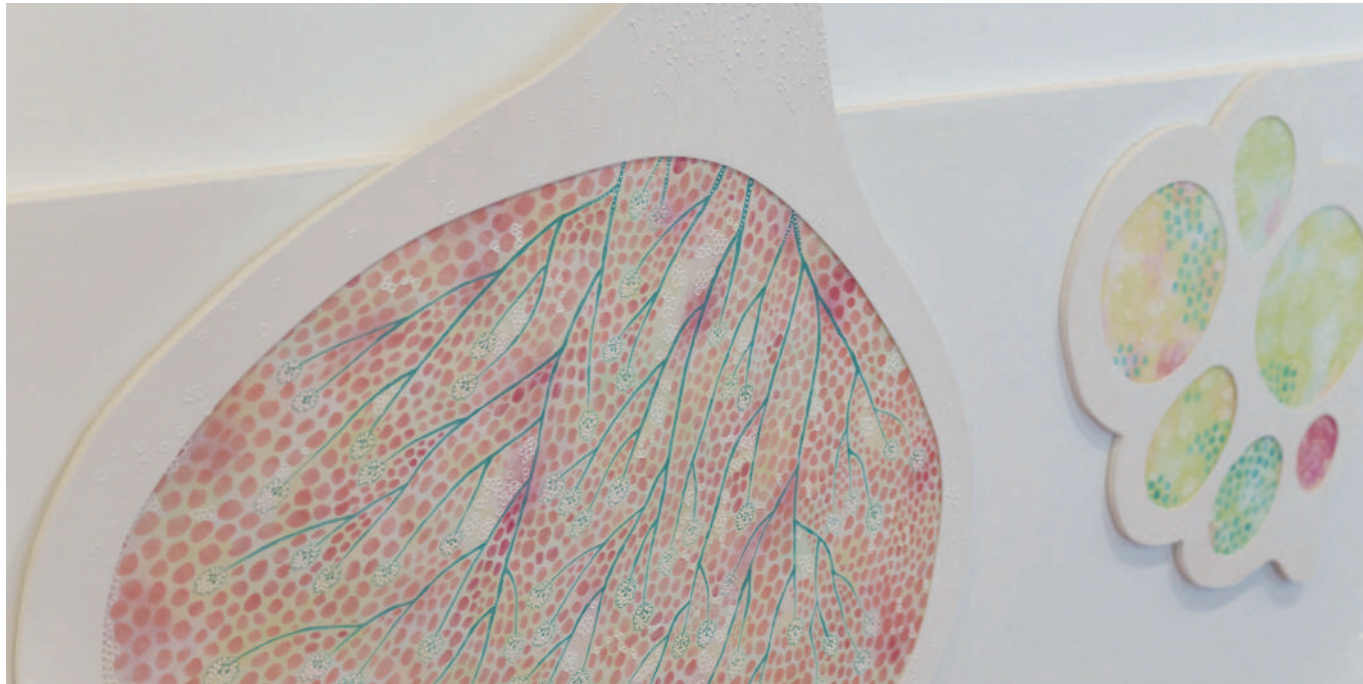
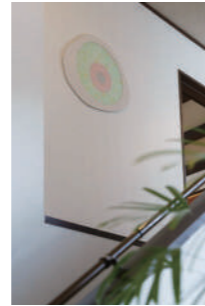
- 24 秋田 美鈴／池田屋 河鹿園
- 26 太田 三郎／名泉鍵湯 奥津荘
- 28 大間 光記／花美人の里
- 30 甲田 千晴／池田屋 河鹿園
- 32 中島 麦 / 米屋倶楽部 奥津
- 34 松村 晃泰／米屋倶楽部 奥津
道の駅 奥津温泉

榎尾 聡美 Kashio Satomi



- 2010 多摩美術大学大学院テキスタイルデザイン研究領域修了
- 2012 岡山県立大学デザイン学部助教(～2017年)
- 2014 第7回岡山県新進美術家育成「氏賞」・奨励賞
- 2016 個展「アペルト2榎尾聡美—生命の内側にひそむもの」
(金沢21世紀美術館、石川)
- 2016 第17回岡山芸術文化賞・グランプリ
- 2019 「目の目 手の目 心の目part2」(岡山県立美術館、岡山)

細胞の1つ1つを模様として捉え生命の内側を覗いてみると、そこには驚く程美しい装飾が潜んでいます。故に装飾は人に生命感を感じさせる側面があるのではないのでしょうか。私にとって布に色を置き、細かな装飾を描くのは、そこかしこにひそむ生命の中の小さな営みを見つけていくような幸福感のある行為です。滲みや細かな装飾を用いて普段は目にすることのできない世界を描き出したいと考えています。



ゆばらの宿 米屋 (湯原温泉)
白壁と格子窓、なまこ壁、現代によみがえる宿場町の佇まい。岡山が誇る「千屋牛」を用いた会席料理に定評あり。



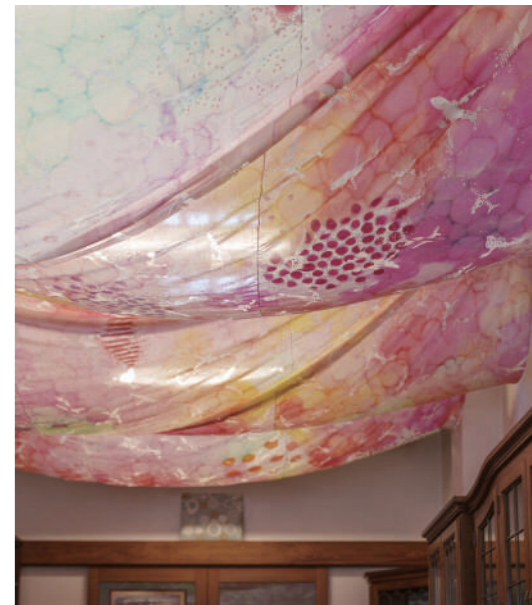
真庭市湯原温泉345-18 TEL:0867-62-3775



『粒の中』(前回作品)

『柔らかな山より湧き出る』

『たゆたふ』(第1回作品)



北川 太郎 Kitagawa Taro



- 2007～2010 文化庁新進芸術家在外研修員(3年派遣員)
- 2010 Museo Pedro de OSMA(ペルー、リマ市)で個展開催
- 2011 クスコ市立現代美術館(ペルー、クスコ市)で個展開催
- 2013 第6回岡山県新進美術家育成「氏賞」奨励賞
- 2021 「ユニバーサル・ミュージアム」(国立民族学博物館/大阪)
- 2021 「すべてのひとに石がひつよう」(ヴァンジ彫刻庭園美術館/静岡)

石を素材とした彫刻を制作しており、時間や静けさ、触覚といった事柄をテーマに表現している。



上中下とも『時空ピラミッド』



森のホテルロシュフォール
(湯原温泉)
名湯「湯原温泉」の高台に佇む、リゾートホテルとコテージ。露天風呂、サウナ、ジャグジーを備えたリゾートホテルです。



真庭市社128-14 TEL:0867-62-3939



松の家 花泉 (湯原温泉)
7つのお風呂からなる「花くらべ」、貸切露天風呂「露ろまん」、すべてをあわせて15の湯めぐりが楽しめる風呂自慢の宿です。



真庭市湯原温泉320-1 TEL:0867-62-2121



上下とも『時空ピラミッド』



『回回』

上下とも『時空ピラミッド』



絹谷 幸太 Kinutani Kota



- 2017 ベトナムAPEC記念公園モニュメント制作設置／ベトナム
- 2019 新天皇陛下御即位記念モニュメント制作設置／学習院創立百周年記念会館／東京都
北野美術館 戸隠館モニュメント制作設置／長野県
真鶴町・石の彫刻祭招待／神奈川県
- 2022 アーティスト・イン・レジデンス-Nagi (AIRN)／奈義町現代美術館／岡山県
現在、追手門学院大学 客員教授

1973年東京都生まれ、幼少期をイタリア・ローマとヴェニスで過ごす。玉川学園高等部時代に彫刻家 柳原義達氏に出会い彫刻を志す。日大芸術学部にて、土谷武氏に彫刻の基礎を学ぶ。東京藝術大学初の彫刻博士号を取得。国費留学にてブラジル・サンパウロ大学でPh.Dを取得。国内外での制作活動や地質調査を行い、彫刻家としてのキャリアの範囲を世界に広げる。個展・グループ展を国内外で多数開催。パブリックコレクションも多数収蔵。2022年アーティスト・イン・レジデンス-Nagi (AIRN)／奈義町現代美術館から招聘され岡山県との繋がりができる。



『美日月 -1』



『美日月』



森のホテル ロシュフォール (湯原温泉)
名湯「湯原温泉」の高台に佇む、リゾートホテルとコテージ。露天風呂、サウナ、ジャグジーを備えたリゾートホテルです。



真庭市社128-14 TEL:0867-62-3939

松の家 花泉 (湯原温泉)
7つのお風呂からなる「花くらべ」、貸切露天風呂「露ろまん」、すべてをあわせて15の湯めぐりが楽しめる風呂自慢の宿です。



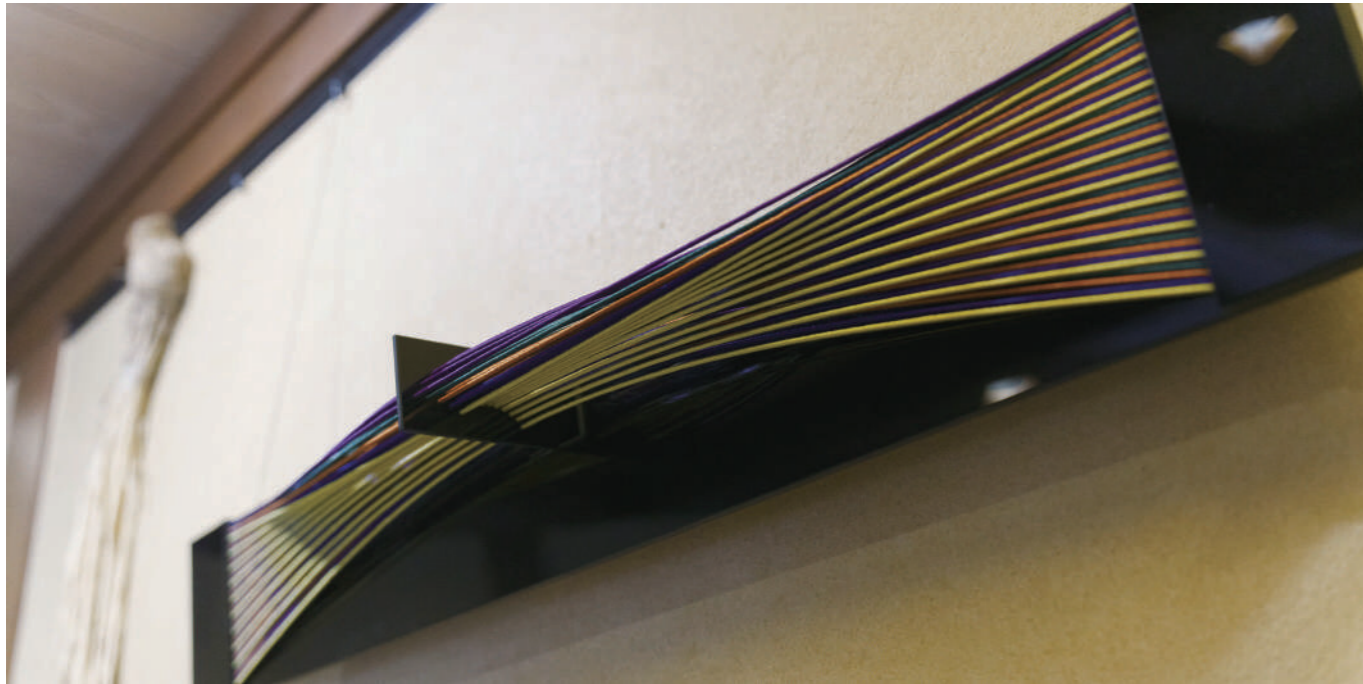
真庭市湯原温泉320-1 TEL:0867-62-2121

草間 喆雄 Kusama Tetsuo



- 1973 クラブルックアカデミーオブアート大学院修了
- 1989 文化庁芸術選奨文部大臣新人賞 美術部門
- 2014 第8回国際ファイバーアートビエンナーレ展 銀賞・中国
- 2015 第16回岡山芸術文化賞・グランプリ
- 2013 個展 奈義町現代美術館 岡山
- 2021 個展 岡山県立美術館 岡山
- 2022 第74回岡山県文化賞／芸術

ここ数年の作品テーマは「OPTICAL ILLUSION」です。従来から使い続けている織機による2重織技法と、アルミ、ステンレスの丸棒に直接糸を巻き付けるコイリング技法を用いて表現しております。



『Wing Yh』



湯の蔵 つるや (湯原温泉)
元酒蔵の趣ある和室造りのお宿。
美味しいお酒とそれに合うお料理で
おもてないたします。



真庭市湯原温泉144 TEL:0867-62-2016



左『Tea R』 右『Tea B1』



『Nightscape 2』



『W Flow B』



児玉 知己 Kodama Tomoki

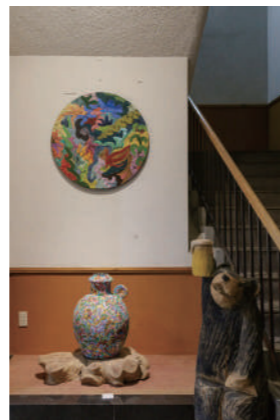
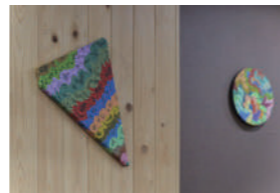


- 2013 第3回I氏賞受賞作家展
「松井えり菜・児玉知己ふたりは“絵画”する」(岡山県立美術館)
- 2017 個展 (Esprit Nouveau Gallery / 岡山) ['19・'20]
- 2019 アクリルガッシュピエンナーレ入選・入賞作品展
(TURNER GALLERY / 東京)
- 2020 個展 “遠距離深夜行” (華鶴大塚美術館 / 井原市)
- 2021 voca展 2021 (上野の森美術館 / 東京)
- 2022 個展 "cosmos" (奈義町現代美術館)

絵画を主に制作しています。

場の持つ色と作品がゆっくりと交わり、より良い空間にできれば。

今回2度目の参加となる美作三湯芸術温度に、少しでも彩りを添えられれば
と思っています。



『浮』シリーズ



湯快感 花やしき (湯原温泉)

アットホームで気取らぬ心からのおもてなしのお宿。月ごとに変わる手の込んだお料理は味よし、目で楽しんでよしと好評です。



真庭市湯原温泉21 TEL:0867-62-3341



『薄青夜色』

『鮮覚春色』



高本 敦基 Takamoto Atsuki



- 2003 金沢美術工芸大学 卒業
- 2005 フランス国立ナンシー美術大学大学院 修了
- 2014 第17回 岡本太郎 現代芸術大賞 特別賞
第15回 岡山芸術文化賞 グランプリ
- 2015 福武文化奨励賞 受賞
- 2020 VOCA展2020 入選

日常の風景の中に点在する微かな象徴的な意味合いを観察し、それらを組み合わせながら現代社会について思索する作品をつくっています。



ゆばらの宿 米屋 (湯原温泉)
白壁と格子窓、なまこ壁、現代によみがえる宿場町の佇まい。岡山が誇る「千屋牛」を用いた会席料理に定評あり。



真庭市湯原温泉345-18 TEL:0867-62-3775



『モール・ハウス・プロジェクト』



原倫太郎＋原游

Rintaro Hara + Yu Hara

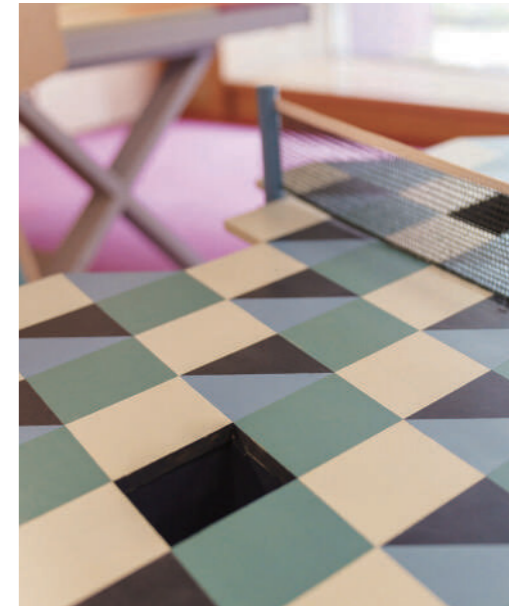


- 2008 「第11回文化庁メディア芸術祭」
エンターテインメント部門奨励賞受賞
- 2015 「大地の芸術祭 越後妻有トリエンナーレ」
津南総合案内所／新潟
- 2017、2021 「北アルプス国際芸術祭2020-2021」
旧大町北高等学校／長野
- 2019、2022 「瀬戸内国際芸術祭2019」女木島／香川
- 2021 「ART SEEDS HIRADO 2021」平戸オランダ商館／長崎
- 2022 「北越雪譜アドベンチャー」
越後妻有里山現代美術館MonET／新潟

インスタレーション作家の原倫太郎と画家の原游によるアーティスト・ユニット。個々の活動に加えてユニットとしての活動も多く、子どもから大人まで遊べる体験型の作品を展開している。近年は、様々な形態の卓球台を制作しており、日本各地で卓球のプレイパークをオープン。その他、インターネット上の自動翻訳サービスを駆使して作る「日本昔話 REMIX」シリーズの絵本やアニメーション、また巨大双六場なども作っている。



『マリンバピンポン』



上『ジオメトリックピンポン』 下『トリックアートピンポン』



湯原国際観光ホテル 菊之湯
(湯原温泉)
旭川と山の緑を全室より望める、
全国露天風呂番付西の横綱「砂湯」の
お膝元のお宿。ペット同伴可能な客
室もあります。



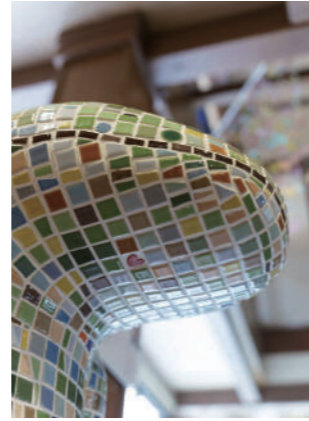
真庭市湯原温泉16 TEL:0867-62-2111

松岡 徹 Matsuoka Toru



- 2006 「カリヤファンタジー計画」個展 刈谷市美術館／愛知
- 2011 「キオクノ山 蒐集記」個展 奈義現代美術館／岡山
- 2014 絵本『月へ行きたい』たくさんのふしぎ傑作集 福音館書店出版
- 2016、2019 「美作三湯 芸術温度」 湯原温泉／岡山
- 2017 「SAKU islands in Gludstede」制作 Gludstede／デンマーク
- 2021 「はんざきさんひと休み」制作 湯原温泉／岡山

その土地の興味を持った形態や昔話を作品の素材として、版画や絵画、野外彫刻、アニメーション、絵本も手がけるなど、様々な手法で作品を制作。



『湯原半裂天立像』



『ヤングはんざきさん』



『3泊目のはんざきさん』



真庭市湯原温泉27 TEL:0867-62-2006

元禄旅籠 油屋 (湯原温泉)
元禄元年以来300年に渡るその歴史あるお宿。「千と千尋の神隠し」のモデルのひとつと言われています。



真庭市湯原温泉144 TEL:0867-62-2016

湯の蔵 つるや (湯原温泉)
元酒蔵の趣ある和室造りのお宿。美味しいお酒とそれに合うお料理でおもてなしいたします。



真庭市豊栄1515 TEL:0867-62-2526(観光情報センター)

はんざきセンター (湯原温泉)
湯原エリアに生息している、国の特別天然記念物『オオサンショウウオ』。このエリアでは『はんざき』と呼ばれ、マスコットの存在で親しまれています。はんざきセンターでは、そんな『はんざき』を間近で見ることができます。



宮崎 郁子 Miyazaki Ikuko



- 2010 「Decadence Now !」(Galerie Rudolfinum チェコ)
- 2011 岡山市文化奨励賞
- 2014 個展「宮崎郁子の世界」(奈義町現代美術館 岡山)
- 2017 個展「ひとがたのエゴン・シーレ」
(カスヤの森現代美術館 神奈川)
- 2018 個展「闇に黙せず」(瀬戸内市立美術館 岡山)
- 2018 個展「Ikuko Miyazaki」
(Egon Schiele Art Centrum チェコ)



1995年に岡山の書店でエゴン・シーレ画集と出会い、人間への洞察力の深さに魅了され、それ以来シーレへのオマージュ作品を作り続けています。

湯原では前回から引き続きの展示となり、残されたシーレを思う元恋人がはんざきの化身と共に訪ねて来るといふ奇想天外な話につながりました。そしてお茶目な宿主さんのはからいで、はんざきは時々シーレにも変身するというおまけ付き。楽しい展示をありがとうございました。



『Egon & Wally』



我無らん (湯原温泉)
 バリスタイルな落ち着いた空間のお部屋で誰にも邪魔されずゆっくりと籠もれるお宿。全室天然の掛け流しの温泉を贅沢に堪能できます。



真庭市湯原温泉114 TEL:0867-62-2292



『はんざきヴァリー』



『ヴァリー・ノイツィル 2020 (ブルードレス)』



『シーレあひる』



山部 泰司 Yamabe Yasushi

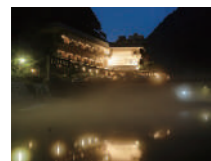


- 2017 第30回京都美術文化賞
- 2018 「第五回新朦朧主義(2013 - 2018)」 北京清華大学美術館(北京)
- 2020 「ドローイングの可能性」 東京都現代美術館
- 2022 「関西の80年代」 兵庫県立美術館
- 2022 山部泰司展 光る風景、動く山水 真庭編、真庭市赫山ミュージアム
- 2022 個展「青波緑風山水図」 岡アートギャラリー、岡山
- 2022 京都市文化功労者表彰

2019年の「美作三湯芸術温度」で、湯原温泉八景に作品を展示しました。会期終了後も、折々に作品を入れ替えながら展示させていただきました。今回2022年の展示では、フロント後ろの大作「真庭観瀑周遊図」を新たに描きました。さまざまな風景の中を移動しながら感じた躍動する自然の力を表現しています。豊かな温泉と心のこもった料理とおもてなしが生み出す非日常空間の中で、作品がゆっくりと呼吸しているように感じられました。旅の記憶は時空を超えて、過去と未来を結びつけます。



『真庭観瀑周遊図』



八景(湯原温泉)
「ただいま！」と里帰りするように
素のまんま、くつろげるお宿。やさしい
天地のお恵みがたっぷりの野菜料理
が自慢です。



真庭市豊栄1572 TEL:0867-62-2211



『GOLD PAINTING No.0147, No.0148, No.0149, No.0150, No.0151』

左『水出る処E(溢れる風景画)』 右『舞鶴平遠図』

『赤いドレスのみどり』



左『GOLD PAINTING』 右『抽象風景・庭園』



秋田 美鈴 Akita Misuzu



- 2014 岡山大学教育学部 卒業
第44回日本彫刻会展覧会 新人賞('15、'16)
- 2016 岡山大学大学院教育学研究科 修了
- 2018 第48回日本彫刻会展覧会 優秀賞
改組新第5回日展 特選('20)
- 現在 日展準会員、日本彫刻会会員

光や空気の中に溶けていくような、存在の曖昧さ。
それはお湯につかったときの身体感覚にも似ているかもしれません。



『sore-dake』



『between』



池田屋 河鹿園 (奥津温泉)
源泉掛け流しの温泉から見渡す吉井川の景色は絶景。吉井川のせせらぎといで湯が身も心も癒してくれます。



吾田郡鏡野町奥津55 TEL:0868-52-0221



太田 三郎 Ota Saburo



- 2008 「有隣荘・太田三郎・大原美術館」太田三郎 HIROSHIMA 1990-2008」大原美術館／岡山
- 2013 第4回「創造する伝統賞」
- 2016 第74回「山陽新聞賞／文化功労」第17回「福武文化賞」
- 2019 「太田三郎－此処にいます」岡山県立美術館／岡山
- 2021 第73回「岡山県文化賞／芸術」
- 2022 「太田三郎展 切手に種をのせて」熊本市現代美術館／熊本
「太田三郎展 人と災いとのおりよう」BBプラザ美術館／兵庫

既成の郵便切手や自ら制作したオリジナル切手を用いて「時間」と「場所」を記録する作品、生活の中に潜む見えない関係性を可視化する作品をつくり続けている。



『文豪宿泊プラン』



『奥津荘扇』



『肘折朝市』



名泉鍵湯 奥津荘 (奥津温泉)
極めて優秀な自家源泉を有する奥津荘。温泉本来の機能を全身で感じることで、その圧倒的な癒しをご体感ください。



百田郡鏡野町奥津48 TEL:0868-52-0021



大間 光記 Ohma Mitsunori



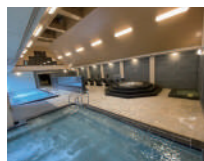
- 2007 金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科彫刻専攻 修了
- 2012 第7回大黒屋現代アート公募展 (板室温泉大黒屋/ 栃木)
- 2015 石彫の現況2015 (長泉院付属 現代彫刻美術館/東京)
- 2019 岡山現代彫刻の断片vol.3【抽象—多様化するイメージ】
(奈義町現代美術館/岡山)
- 2020 岡山県 I氏賞選考作品展(岡山シティミュージアム)
- 2022 ザ・みぎリズム2022 (矢掛町/岡山)
- おいでまい祝祭2022 ~心がつながる街ごとアート~
(THE CHELSEA BREATH/香川)

前回の2019年に開催された美作三湯芸術温度から、奥津温泉花美人の里では来館いただく方々に、鏡野町・奥津温泉・花美人の里、その文化や歴史や名称等を背景に、直に体感する事で楽しんでいただけるような彫刻を試みています。

前回の作品では「足踏み洗濯」をヒントに足から来館者を「びじんにする彫刻」を制作。今回の作品は「鏡野」の名付けの由来と鏡野の山々の景観からインスピレーションを受け、みなさんに手で直に触れてもらって「びじんにしてもらう彫刻」を制作しました。温泉でゆっくりと作品にも触れて楽しんでいただければ幸いです。



『びじんにする彫刻』(前回作品)



花美人の里 (奥津温泉)
奥津温泉の中心に位置する、木をふんだんに使用したリラックス空間。大浴場にはジェットバス、露天風呂、サウナなどがあり、刺激が少ないアルカリ性単純温泉は、老若男女問わず親しまれています。



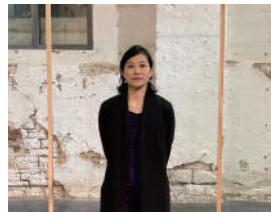
苫田郡鏡野町奥津川西261 TEL:0868-52-0788



『びじんにしてもらう彫刻』



甲田 千晴 Koda Chiharu



- 2005 岡山県立大学デザイン学部卒業
- 2008 第1回岡山県新進美術家育成「氏賞」・奨励賞受賞
- 2012 第6回 秀桜基金留学賞受賞
- 2020 ドイツ州立カールスルー工造形美術大学修了
- 2021 アートプロジェクト「momo.re」BBK Bundesverband 助成
- 2022 アートプロジェクト「記憶の種」芸術基金 Kunstfonds 助成

私は複数の素材の関係性がどう空間に影響するかを研究し、それをテーマとしたインスタレーション（空間造形）作品に取り組んでいます。故郷は、私が幼少時代に多くの時間を過ごした山の一部が高速道路となったり、広大な田んぼがアスファルトの駐車場となったりと、その時代によって変化しています。それについて考えているうちに、素材と空間の関心に興味を持つようになりました。インスタレーション作品には、展示をする土地の水を使用したり、デジタル素材を組み合わせ、今までとは違う視点を探しています。

<<https://chiharukoda.com>>

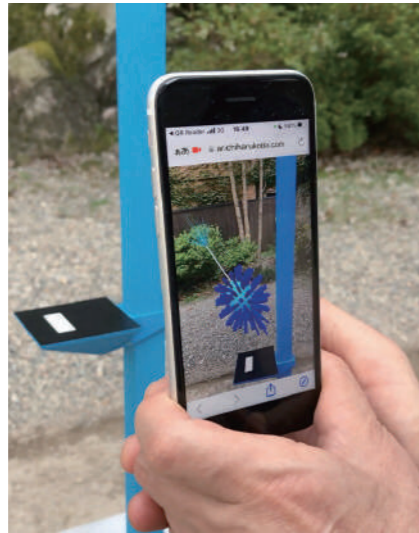
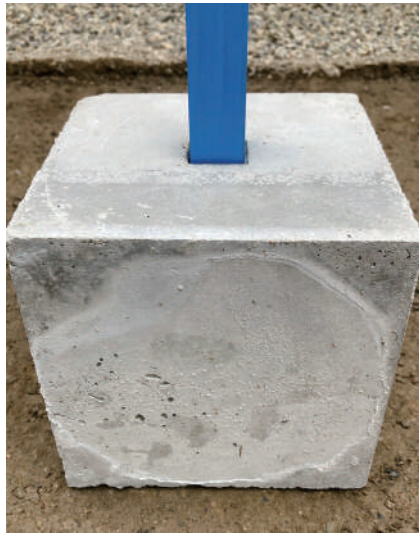


写真 - (P.30 左から) コンクリートキューブと結晶、スマートフォンを通してアニメーション彫刻を鑑賞している場面、コンクリートキューブと寒天キューブ (P.31) インスタレーション風景



池田屋 河鹿園 (奥津温泉)
源泉掛け流しの温泉から見渡す吉井川の景色は絶景。吉井川のせせらぎといで湯が身も心も癒してくれます。



吉田郡鏡野町奥津55 TEL:0868-52-0221



『記憶の狭間にあるもの』
インスタレーション+AR/(使用素材) コンクリートキューブ(奥津温泉水と吉井川の砂利を使用)、結晶、スチール角パイプ、角材(檜)、アクリル塗料、4種類のアニメーション彫刻、ARマーカ-、PLAフィラメント(木)、釘、寒天(奥津温泉水を使用)

中島 麦 Nakajima Mugi



- 2002 京都市立芸術大学美術学部油画専攻 卒業
- 2012 [個展]奈義町現代美術館/岡山
- 2019 「VOCA展 2019」上野の森美術館/東京
- 2019 「絵画展…なのか？」川口市立ギャラリー・アトリア/埼玉
[企画3人展]
- 2022 [個展]エスプリヌーボーギャラリー/岡山(2010,'12,'14)
- 2022 [個展]Gallery OUT of PLACE /奈良・東京 (2011,'13~'20)

抽象絵画を制作する事を中心に、そこから拡張する出来事を取り込みながら活動中。

絵画の基本要素である「動き・奥行き・光」を探求、近年はそこに物質が重力により流れる時間を加える作品を制作。作品を通して「観る」ことの根源的な意味を提示出来ればと考えている。

夏の終わり、ホテル所有のペロタクシー 2 台に奥津の色をギュッと重ねました。流し込んだ色が、立体物の曲面に沿って垂れ滴り形を作り出し、その場でしかみることの出来ないモノになれば嬉しい。



『multi LD ver. 米屋倶楽部 blue』



『painting theater multi LD 2021 30180-02』



左 『multi LD ver. 米屋倶楽部 red』

右 『multi LD ver. 米屋倶楽部 blue』



『multi LD ver. 米屋倶楽部 red』



米屋倶楽部 奥津 (奥津温泉)
奥津温泉街の高台から見渡す奥津の景観と四季折々の食、自家源泉のいで湯が皆様をお待ちしています。



苫田郡鏡野町奥津196-5 TEL:0868-52-0016

大城 夏紀 Oshiro Natsuki



- 2021 NADiff Window Gallery vol.74大城夏紀
「風景とファンタジー」 NADiff a/p/a/r/t・東京
- 2020 アートハウスおやべ開館5周年展 「あゆのかせいたしくあゆはしる一見えないものに触れる時」
アートハウスおやべ・富山
- 2020 「二つの自然」 ポートアート&デザイン津山、Nishilma25・岡山
(岡山県アーティスト滞在・交流事業)
- 2019 「シェル美術賞2019 レジデンス支援プログラム2018
レジデント展示」 国立新美術館・東京
- 2018 シェル美術賞第1回レジデンス支援プログラム
Cite internationale des artsフランス・パリ
第26回 ホルペイン・スカラシップ奨学生。

湯郷の「湯・遊ウォーク」には万葉集の歌碑がいくつかあり、小さな山を歩きながら和歌と植物を楽しめるようになっていました。

私はふくます亭さんの①お庭の小さな竹、②豪華な梅の着物、この2つをきっかけに和歌をテーマにしたシリーズを展示しました。

①《わが屋戸の いささ群竹 吹く風の 音のかそけき この夕べかも》大伴家持
(万葉集 巻 19-4291)

大伴家持による竹の音に関する和歌では、その思想の背景にある竹林の七賢人の模様を作り、「庭とうち」「風」などのキーワードを軸に置いて展開しました。

②《春さればまつ咲くやどの 梅の花 ひとり見つつや 春日暮らさむ》山上憶良
(万葉集 巻 5-818)

令和の語源でもある「梅花の宴」では、32首の和歌がやんわりとしたつながりを持ちながら詠まれています。

作品では、5・7・5・7・7のリズムを背景に、言葉遊びのように、似た形が少しずつ変化しながら、和歌における空間の動きを抽象化しています。

今回、湯郷という温泉街と関わって展示ができたこと、ギャラリーに足を運ぶ機会がない人と作品を通して触れ合うことができたことを、とても嬉しく思っています。美作の山並みは緑の濃淡が美しく、何度見ても惚れ惚れしました。遠くの風景のかすんだ色調と、近景の生き生きとした緑が、心に強く残っています。



『落梅の宴 01 春さればまつ咲くやどの』



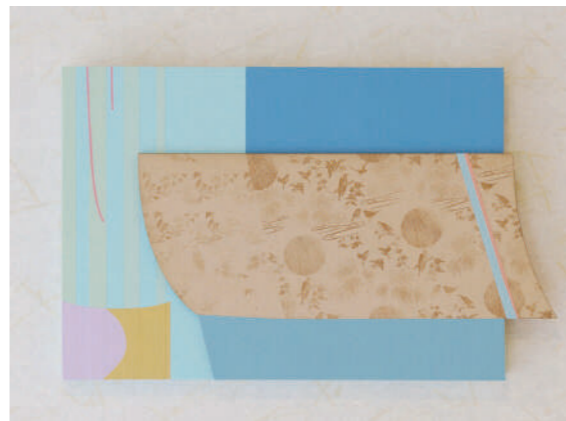
『竹、風、音 No.3 1+2+a』



ふくます亭(湯郷温泉)
湯郷の山々に隣接している為、四季折々の自然の美しさを満喫できます。自家野菜や地元食材を取り入れた料理を堪能しながら、「美人の湯」に浸かり、心も体もリラックスしたひとときをお過ごし下さい。



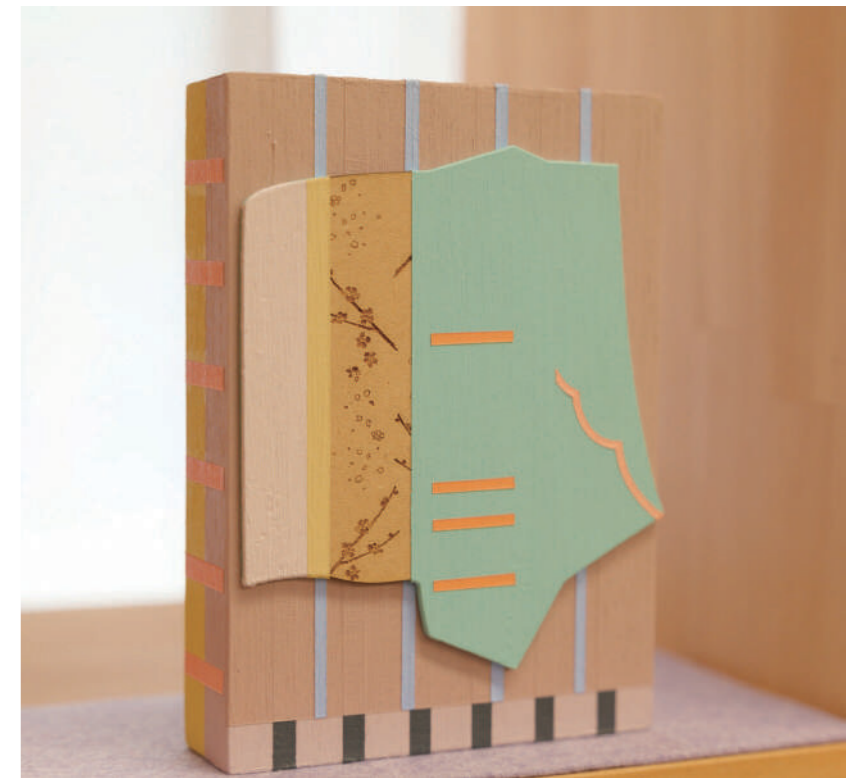
美作市中山1203-6 TEL:0868-72-6111



『竹、風、音 No.5』



『落梅の宴 02 世の中は恋繁し糸や』



『竹、風、音 No.3』



撮影：西山功一

小林 照尚 Kobayashi Terunao



- 1992 かさおか石彫シンポジウム
- 1993 第7回神戸具象彫刻大賞展
- 1998 仙台市彫刻のあるまちづくり事業:仙台市泉区
- 2003 震災復興記念モニュメント“家族”:神戸市長田区
- 2009 木原光知子顕彰碑「泳縁の碑」:岡山県総合クラウンド
- 2015 奈義町町政施行60周年記念モニュメント“連動:希望

心に懐く想いをかたちにする。

岡山市内で産する万成石を主な素材として、その石切り場で制作。



『連動:内と外』



湯郷グランドホテル(湯郷温泉)
ロビーには生花や小川のせせらぎ、美しくボリュームあるお料理と何度でも入りたくなる温泉など、お客様の心を和ませてくれる空間があります。



美作市湯郷581-2 TEL:0868-72-0395



『連動:内から外へ』



『連動:内と外』



小林 万里子 Kobayashi Mariko



- 2012 多摩美術大学大学院テキスタイルデザイン研究領域修了
- 2014 Tokyo Midtown Award 2014 優秀賞
- 2019 ONE ART AWARD(台湾) 最優秀賞
- 2020 個展「背負うなら太陽だけでいい」CADAN有楽町
- 2021 個展「オーバーストーリー」KOTARO NUKAGA
- 2021 「Reborn-Art Festival 2021」参加(宮城)
- 2022 「糸と布-日常と生を綴る-あざみ野コンテンポラリーvol.13」(神奈川)
- 2022 「布の芸術祭 FUJI TEXTILE WEEK 2022」(山梨)

織る、染める、編む、刺す、といったテキスタイル技法を用い多様な素材を組み合わせていく方法で、世界に存在する様々な結びつきを表現する。人と動物を分ける境界線としての肉体が土へと還る長い時間や、死してから他の生き物として命が再生する道のりを描くといったように、我々が「人」として生きる「今」という時間を繙きながら制作を行う。重層的に織りなされる色や形によって現れる混沌のイメージの中から、生命の本質的な姿を描き出すことを試みている。



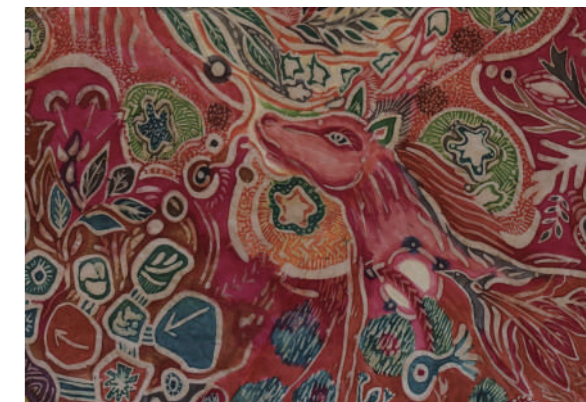
『The bread of life』



清次郎の湯 ゆのどう館 (湯郷温泉)
 「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」料理部門に連続入選中。当館自慢の露天風呂をお楽しみください。



美作市湯郷906-1 TEL:0868-72-1126



柴川 敏之 Shibakawa Toshiyuki



- 2018 「ぼくのおくさん☆柴川敏之展」(つなぎ美術館、熊本)
- 2021 「Happy Together」
(Pavillon Carré de Baudouin、パリ)
- 2022 「VOLTA BASEL」(ELSÄSSERSTRASSE、スイス)
- 2022 「なんでそなんエキスポ VOL.2」
(薬工ミュージアム、高知)
- 2022 「柴川敏之展 | 41世紀の蒜山博物館」
(真庭市蒜山ミュージアム、岡山)
- 2022 「アート×家庭、2000年後を想像する」
(金沢市民芸術村、金沢)
<https://www.toshiyuki-shibakawa.com>

「2000年後（41世紀）から見た現代社会」をテーマに、日常の見慣れた物を化石（出土品）にすることで、未来から現在を俯瞰し、社会に潜在する諸問題を露わにしている。



『2000年後の湯郷温泉ミュージアム』（以下同）



和モダンなお宿 かつらぎ
(湯郷温泉)
地元食材を使った『豪華でなくても温かい』お料理や、貸切露天風呂「月の湯」、宿前のカフェや梅酒バー、エステやヨガ体験など楽しみ方いろいろ♪



美作市湯郷800 TEL:0868-72-1555



徳持 耕一郎 Tokumochi Koichiro



- 1993 「私の出逢った音楽家たち」展で初めて鉄筋彫刻を発表(とりぎん文化会館)
- 2000 Eddie Gomezの依頼で[Trio Tour in Japan]CDジャケット作成
- 2009 Walt Disney Concert Hall(LA)(Frank O.Gehry作)に作品が4点所蔵
- 2012 浜松市楽器博物館で「スイングする鉄筋彫刻展」開催
- 2017 マイルスの写真家・内山繁氏と「ジャズの肖像・ジャズの造形」展開催(世田谷美術館)
- 2020 Imagine Dragons(2014年グラミー賞受賞)が作品の所有者に

1989年に個展のために初めて訪れたNYでジャズに出会い、以来30年以上ライブに通い、ジャズシーンをスケッチし続ける。93年より独自のスタイル「鉄筋彫刻」を作り続ける。本来専門の銅版画も並行して制作。毎年10回近い展覧会を各地で開催。音楽ジャンルを超え、内外のプロにもたくさんのファンを持つ。2022年9月に 43th Detroit Jazz Festival2022 の公式ポスターを作成、出演する。



『W tenor』



『トランベッターH2』『ピアニストチック・コリア』



美作市湯郷538-1 TEL:0868-72-7575



美作市中山1144 TEL:0868-72-8111



ゆのこう美春閣(湯郷温泉)
湯郷温泉の高台に位置する県内最大級の温泉宿泊施設。ご年配の方から小さなお子様までお楽しみいただける本格和風旅館です。

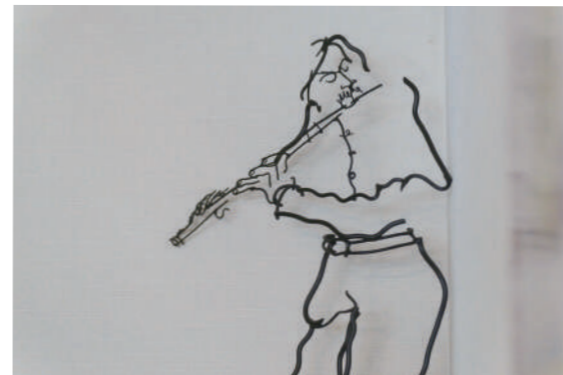


美作市中山886-1 TEL:0868-72-4019

リゾートイン湯郷(湯郷温泉)
緑豊かな奥湯郷の高台に佇む当館は、リノベーションしたコテージ、ツイン、トリプルとあり、カップル、家族、三世代で楽しんでいたいただけます。ベットと泊まれるコテージもあります。男湯には檜のサウナもあり、自然の中の温泉、サウナで日頃の疲れを癒すことができます。



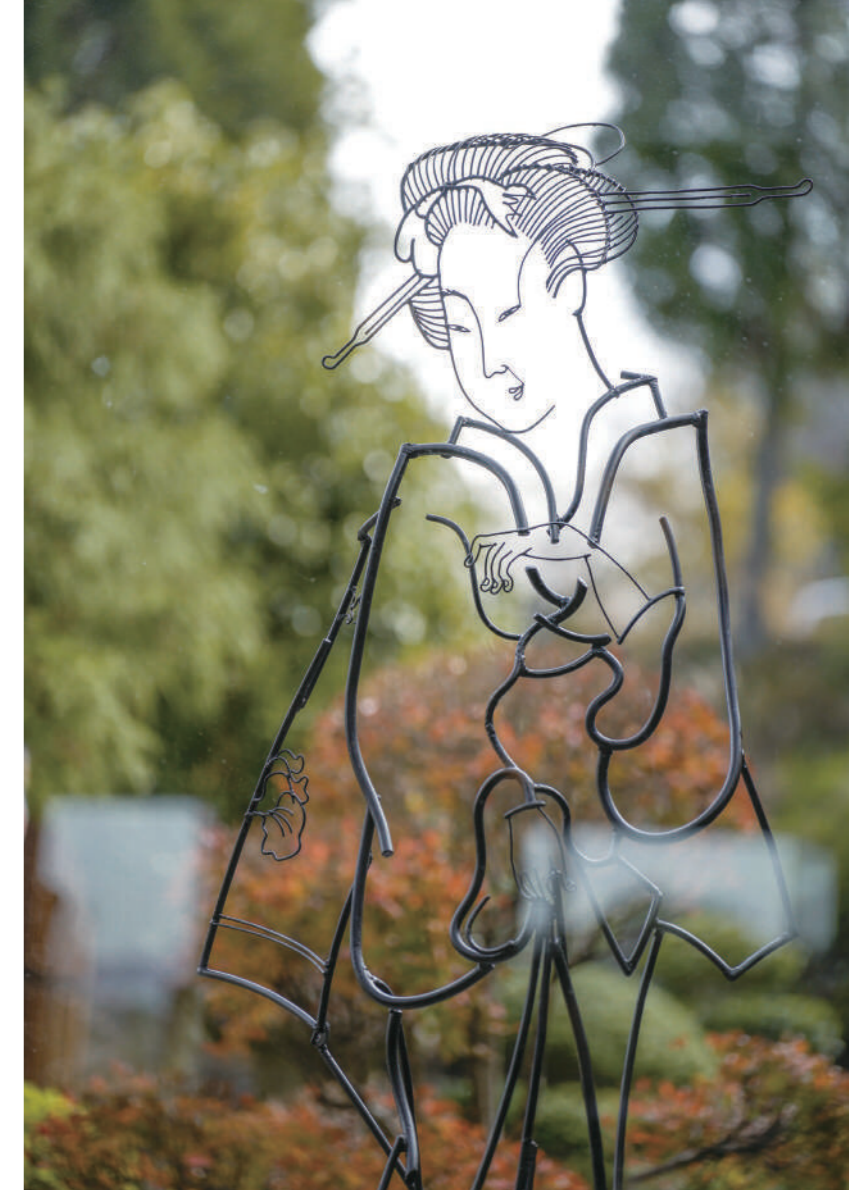
『ニヒルなボーカリスト』



『フルーティスト』



『Jam Session』(コラージュ)



上『浮世給美人』 下『Session 2』



長原 勲 Nagahara Isao



- 2013 倉敷芸術科学大学芸術研究科日本画博士課程
満期単位取得退学
- 2014 第8回秀桜基金留学賞受賞(ドイツ滞在)
- 2016 グループ展・アートフェア東京 / (gallery A-zone), 17
- 2019 グループ展 / (岡山県立美術館)
- 2021 個展 / (奈義町現代美術館)
- 2022 VOCA展出品(上野の森美術館)

「ゆくかわのながれはたえずして」という絵を出品しました。
吹き抜けの天井が個性的な空間で、絵画様式の垣根を飛び越えるきっかけに
したいと想い取り組みました。
歴史ある旅館の一時に作品を置かせていただき感謝しております。



やさしさの宿 竹亭 (湯郷温泉)
“やさしさの宿竹亭”は、湯郷温泉の
高台に位置し、風の館7階の展望浴場
からは湯郷の四季を彩る山々が見渡
せます。



美作市湯郷622-1 TEL:0868-72-0090

すべて『ゆくかわのながれはたえずして』

花房 紗也香 Hanafusa Sayaka



- 2014 多摩美術大学絵画学科油画専攻修士前期課程修了
- 2013 VOCA賞受賞(上野の森美術館/東京)
- 2015 個展ARKO2015(大原美術館/岡山)
- 2018 個展(Usine Kugler/ジュネーブCH)
- 2021 第14回岡山県新進美術家育成「氏賞」・奨励賞
- 2021 個展 窓枠を超えて(奈義町現代美術館/岡山)

室内風景を軸として、窓や鏡、画中画など「フレーム」をテーマとして絵画作品を制作しています。



『連なり -printemps-』



清次郎の湯 ゆのやたい館(湯郷温泉)
「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」料理部門に連続入選中。当館自慢の露天風呂をお楽しみください。



美作市湯郷906-1 TEL:0868-72-1126



左『a wall』 上『境界は風によって』

船井 美佐 Funai Misa



- 2020 「神宮の杜芸術祝祭」(明治神宮/東京)
- 2017 個展「楽園／境界～いつかいた場所～」(国際芸術センター青森/青森)
- 2017 パブリックアート「楽園／境界／肖像画」(GINZASIX/東京)
- 2015 個展「楽園／境界～どこにもない場所～」(奈義町現代美術館/岡山)
- 2014 「ワンダフルワールド」(東京都現代美術館/東京)
- 2009・2010 「VOCA展現代絵画の展望—新しい平面の作家たち」(上野の森美術館/東京)

私は想像上の楽園の風景と現実の世界の境界をテーマに、鏡で絵を描いています。この作品では「花の宿にしき園」さんにちなんで、花を描きました。様々な季節の花を花束にしたところを上から描いています。作品の前に立って近づくと、花束の中に見る人自身が映り込み、絵の主役になります。鑑賞者は想像の世界と現実の空間の間を浮遊して、二つの世界は一つになります。鏡に映り込む景色や人を写真に撮って、想像の世界に入り込んだり、夢と現実が一つになる様子を楽しんでほしいと思います。そこからまた、人々のイメージーションの力が新しい未来を作っていくのではないかと考えています。



『Flower bouquet』



花の宿にしき園 (湯郷温泉)
中庭の見える開放感のあるロビーは、アロマの香りが漂い癒される空間。季節の生花が随所に生けられ、女将の押し花絵が館内を彩ります。



美作市湯郷840-1 TEL:0868-72-0640

制作年：2022
サイズ：サイズ可変 中心パネル部分 1800×1800×40mm
素材：ステンレスミラー、顔料、木パネル



森山 知己 Moriyama Tomoki

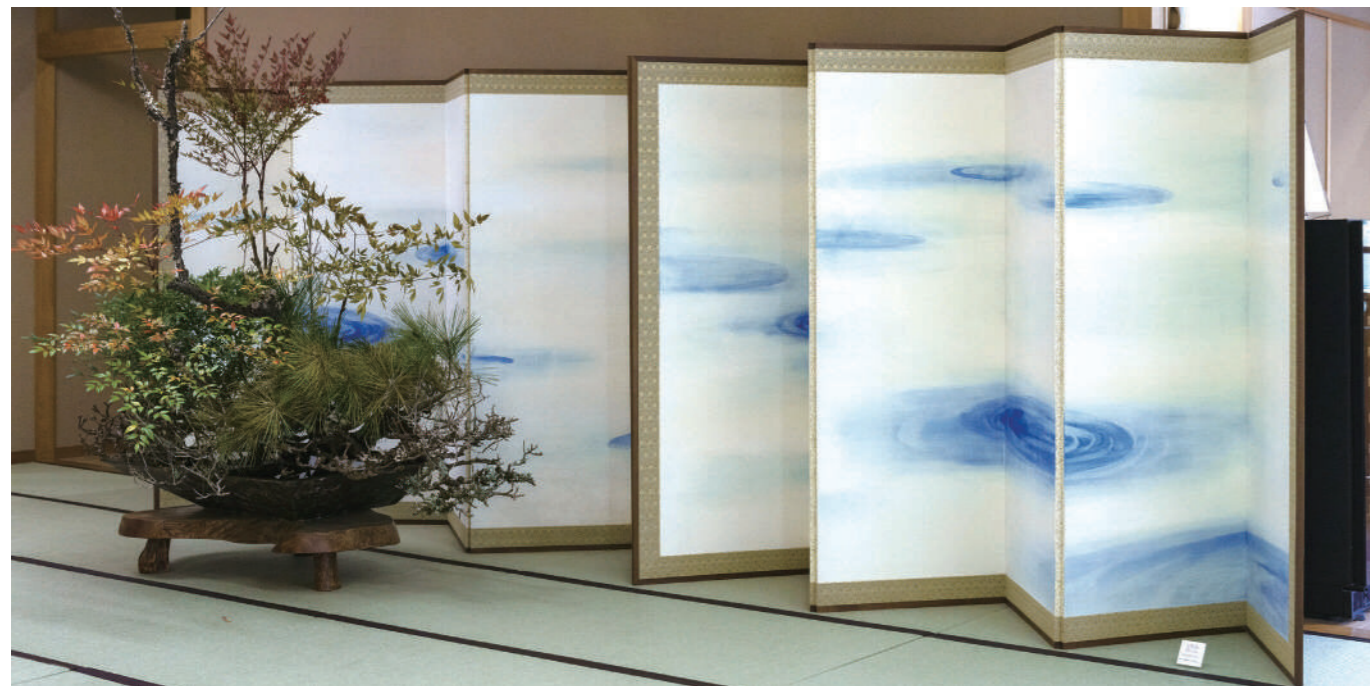


- 1983 東京芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修士課程修了
- 1985 東京セントラル絵画館で初個展以後、50回以上の個展開催
- 2014 福武文化奨励賞受賞
- 2016 第17回岡山芸術文化賞・準グランプリ
- 2016 第13回マルセン文化賞(特別賞)
- 2019 山陽新聞賞(文化功労)
- 2020 RSK山陽放送 能楽堂ホール tenjin9 鏡の松制作

国の名前のついた絵画とはいったいどんな絵なのだろうか？ 古からの材料や技法、画題などを用いて実際に絵を描くことを通して探しています。描き続けるうち、「水」の使い方、「水との関係」を古来よりとても大切にしてきたのだと感じています。日本画とは、水に恵まれた国、自然に恵まれた平和な国を表す絵画ではないかという思いを強くしている今日このごろです。



左『流水猫』下『紅葉』



『六曲一双屏風 水の記憶 2022-1』



上『昔語り』 右『水の記憶 2022-2』



季譜の里(湯郷温泉)
石壁のエントランスを抜けると視界に入るのは野山の木々が彩る独創的な活け花。微かに漂うお香は白檀で、ワンランク高い香りに魅了されます。



美作市湯郷180 TEL:0868-72-1523

美作三湯芸術温度2022連携企画展

美作三湯芸術温度2022の会期中、イベントに広域的な広がりや深みを持たせるため、周辺的美術館等の協力で、参加アーティストによる連携企画展を開催しました。



奈義町現代美術館

〔勝田郡奈義町豊沢441 ☎0868-36-5811〕

芸術作品と建築とが半永久的に一体化した体感型美術館の先駆け。建築家・磯崎新氏設計のこの美術館は、「太陽」「月」「大地」と名付けられた3つの展示室に美術家の作品が建物と一体的に展示。「死ぬまでに一度は見たい絶景 - 日本編 -」にも選ばれた必見の場所です。

連携企画：松岡徹展<旅するカミサマ～山ノモノ島ノモノ～>

会期：2022年7月16日(土)～9月4日(日)



©川澄・小林研二写真事務所

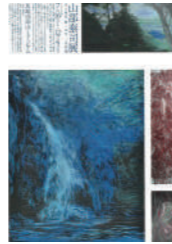
真庭市蒜山ミュージアム

〔真庭市蒜山上福田1205-220 ☎0867-42-1178〕

隈研吾氏設計の「GREENable HIRUZEN」(真庭市蒜山観光文化発信拠点)の一角をなす蒜山ミュージアムは、人と自然の共存が体感できる文化・芸術のための施設。今注目されている集成木材「CLT(直交集成板)」を用いた建築です。

連携企画：山部泰司展 光る風景、動く山水 真庭編

会期：2022年7月16日(土)～12月4日(日)



真庭市蒜山郷土博物

〔真庭市蒜山上長田1694 ☎0867-66-4667〕

蒜山地域の歴史や文化の特徴を、豊富な展示品と解説で、わかりやすく紹介する施設です。また、隣接する国史跡の四ツ塚古墳群は、四季折々の花々に囲まれた史跡公園内にあります。

連携企画：柴川敏之展「41世紀の古墳ミュージアム-過去と未来を往復する」

会期：2022年3月19日(土)～12月4日(日)



勝山文化往来館ひしお

〔真庭市勝山162-3 ☎0867-44-5880〕

「ひしお」という名は、文化を醸造する“はぐくむ”という意味を込めてつけられました。木をふんだんに使い、古い瓦を再利用して壁は漆喰で仕上げられたモダンな外観です。土壁に囲まれた展示ホールは独特で落ち着いた雰囲気です。

連携企画：草間詰雄展「Color Harmony」

会期：2022年9月3日(土)～10月2日(日)



gallery FIXA

〔勝田郡奈義町中島西39-1 ☎080-1942-0769〕

絵画、イラスト、写真などの個展、グループ展のためのスペースとして利用できるカフェ併設のレンタルギャラリーです。会期中は、美作三湯芸術温度の“中継点”として「Relay point 展」を開催し、多くの参加アーティストの作品や資料(ポートフォリオ等)を見ることができました。

連携企画：Relay point 展<美作三湯芸術温度同時期開催企画>

会期：2022年8月27日(土)～12月4日(日)



美作三湯(湯原温泉・奥津温泉・湯郷温泉)の紹介

湯原温泉

「全国露天風呂番付」では西の横綱にランクイン。ダムのおすぐ下に24時間無料で開放されている混浴の「砂湯」で有名な湯原温泉。川底から自噴する、つるりとした湯を堪能できる。源泉は45℃前後で加温加水せず掛け流しで楽しめる施設が多い。

<泉 質>アルカリ性単純温泉

<所 在 地>岡山県真庭市湯原温泉

<交通手段>米子自動車道「湯原IC」から車で約10分

<問 合 せ>0867-62-2526
(湯原観光情報センター)



奥津温泉

清流せせらぐ奥津溪に近く、“足踏み洗濯”が名物の奥津温泉。泉質は、美肌効果が高いとされるアルカリ性単純温泉。とろりとした感触の美人の湯で素肌に元気と潤いをチャージ。温泉街には湯治場の風情が漂い、地下150mから湧き出る温泉は40℃以上の適温で湯量も豊富。

<泉 質>アルカリ性単純温泉

<所 在 地>岡山県苫田郡鏡野町奥津

<交通手段>中国自動車道「院庄IC」から車で約25分

<問 合 せ>0868-52-0711
(鏡野町観光協会)

湯郷温泉

白鷺が足の傷を癒やしていたことから発見された約1200年の歴史を誇る湯郷温泉。別名「鷺の湯」と呼ばれ、円仁法師が見つけたと言われている。ラジウム気泡が血行を促進し、さらりと肌に寄り添うかのような湯で、しっとりポカポカが続く。

<泉 質>カルシウム・ナトリウム塩化物温泉

<所 在 地>岡山県美作市湯郷

<交通手段>中国自動車道「美作IC」から車で約10分

<問 合 せ>0868-72-2636
(湯郷温泉旅館協同組合)



デザイン&ロゴ

メインデザイン | 田村のぞみ 他

ロゴデザイン | 横田久美子

●ロゴタイプ



●ポスター

サイズ/A1



●フライヤー

サイズ/A4



●ハンドブック

サイズ/A6



美作三湯芸術温度2022

会期 | 2022年8月27日～12月4日(100日間)

会場 | 美作三湯(湯原・奥津・湯郷温泉)の25宿泊施設等

キュレーター | 岸本和明(奈義町現代美術館 館長)

主催 | 岡山県

美作三湯芸術温度2022展示作品集

2023年2月発行

発行 | 岡山県環境文化部文化振興課

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

☎086-226-7903(8:30～17:15/土日祝を除く)